

地域の食と農業の未来をはぐくむ

～研究現場からの発信～



(独)農研機構 近畿中国四国農業研究センター

(独)農研機構 近畿中国四国農業研究センターは、近畿・中国・四国地域の農業に貢献するための研究を行っています。

今回は、新しく育成した米、麦、大豆、米粉パンに向く米品種、機能性成分を多く含む放牧和牛肉および、イノシシなどの鳥獣害防止技術等に関する研究についてご紹介いたします。

低アミロース米新品種
「姫ごのみ」



おいしい豆腐用大豆品種
「四国1号」



食物繊維が豊富な
はだか麦新品種
「キラリモチ」



発酵粗飼料専用
稲新品種
「たちすずか」

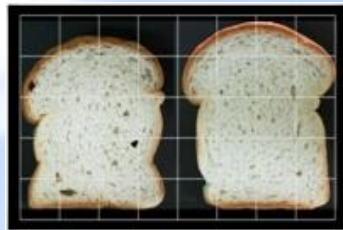


共役リノール酸が豊富な
「放牧仕立ての経産牛肉」



共役リノール酸には「体脂肪減少効果」や「抗ガン作用」などが期待されています。

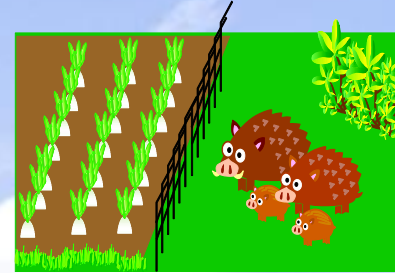
ふくらみ方に差が出ます！
「米粉パンに向く米品種」とは？



省力・低コストで、
鳥害や病害にも強い
「鉄コーティング直播栽培」



イノシシが跳び越えられない
「金網忍び返し柵」



開催期間

平成22年12月20日(月)から
平成23年1月7日(金)まで
8時30分～17時15分

(土・日・祝日及び12月29日～1月3日を除く、
初日は午後から、最終日は12時まで)

開催場所

中国四国農政局「消費者の部屋」

岡山市北区下石井1-4-1(岡山第2合同庁舎1階)
庁舎北側玄関から入館すれば受付せずにご覧になれます。

問い合わせ先

近畿中国四国農業研究センター
企画管理部 情報広報課
担当:金尾、藤岡
電話 084-923-5389, 4118

中国四国農政局
消費・安全部 消費生活課
担当:岡田、片井
電話 086-224-4511(内線2314, 2321)

